果鐵問題の對策

外務省では取り機に然て円支通商係的状態に、機甲級東光磁領事は比較かの方針と大立ち二十二日に入るべきを以て其具體が大力いて八時代まで協議を

朱氏を全權代表に任命し

の調停を拒紹 徹を期す

原外相を訪問しませ問題につき重 のを変がを避けるはずであるが、二 できなした

一鐵問題は

シアに割し戦闘準備を爲すべしとの通電を發したて閻錫山、楊樹莊、何成濬、張學良、唐生智諸氏に宛て夫々ロ【南京二十二日發電】蔣介石氏は今夜十二時國民政府の名を以

商業親祭園一行五名

次鄭氏(開東長官)

者の一行人十名は本日午後六時本

本國引揚

総議の送別會を催ほすことになった、會費一圖五十健、出席希望者 総議の送別會を催ほすことになった、會費一圖五十健、出席希望者

市前事館員

縣人會總裁送別會

內科專門

櫻井內科

**进駐日公使談** 

は二十三日午前十一時外海省に制造の歩兵第七旅館七十三艦の三艦一両族に向って出験した『東京二十三日後世』沿支那公使『長春特集二十三日後』宣城子駐兵的五百名は廿三日朝七

可令が 關東廳實行豫算 本月末迄に決定

一残りを惜しまれて

下長官ける離滞

消防署は實現の見込

官民と社員代表に 正副總裁告別 選れではある。 0

世つ介をやくと貼られる度がある 製を担拠した。H本もあまりお

けさ多数出迎裡に奉天到着

工兵大佐 青柳

双方取り抜れるまで水を入れ

井上理事長後任

0

を変称するであら

大器小器

將氏愈各軍員 長に

對露戰鬪準 十備命令 **以政府の名で** 歌なのは形 か、それで

されて迷惑なは東北四省の民衆 をれて迷惑なは東北四省の民衆 とは限られない。 る事を配すると地に現在市所に在、下市館の協議を使っばかりになった事を配合した。新しては歌歌に共動であるのでに就事管終了と共に近往する歌人に難しては歌歌に共動であるのでに就事管終了と共に近さを現職へ形骸上掛の指揮を仰くてある。 併しこれは支那自身のこと、は

大阪の出来の出来の出来の出来の出来の

る需要の喧嚣

でで、支売と 関係のととなるが、常今の時間になるべき、ことなるが、常今のの時間になるべき、ことなるが、常今の時間になるべき、これは現象な喜ぶべし、 を記載を観ふ、それ

に至って

・ 中四日 曇り一時晴れ但縁 日出四時四十五分日没七時十三分 「被模様北西の風 その場合とは、一世の風 一郎氏(水上署保安主) 時上平氏(法學博士) 時上

一發行所

接替り高東京ニー 乘

が兵撃検教育部長 が決定せるもの左の傾し が東京二十三日強電ー陸軍定権

陸軍の異動

正の件

日出四時四十五分日日出四時四十五分日

各地の

堂

大阪屋號書店

外論交

支那が負けることになる。

0

天氣豫報

學工業の問題(服料と順民性)活安定に對する積極策

質点想、奢侈、不安さ不平り

想の險悪(根本策・米質中或論・

一、我が帝國の地位(米・英佛、神八四の地位と、帝國との比較) 一、我が帝國氏の缺陷 葡萄なる外人、一、我が國民の缺陷 葡萄なる外人、一、我が國民の缺陷 葡萄なる外人、一、我が國民の缺陷 葡萄なる外人、

全日本 の前に 國

一卷を

此の

味難は刻々全國民の上に急迫し 来れり。 かれ等は如何にしてこの難局を 打開すべき乎。 一代の先覺者たり、指導者たり、 電行者たる巨人大谷光端先生 は、竟に此の熱血を以て綴れる とは、竟に此の熱血を以て綴れる を知らずや。 高を関すの時にあらず。 一大光明を指示す。國家の興隆 を知らずや。 本を知らずや。

**建料金六维** 

新

瑞新著

義秋氏(開東廳外事課長)

荷着

大連市愛宕町(天金前

ます
大油市でも早速頂戴に何ひて左記へ御通知下されば何時でも早速頂戴に何ひの音市内は百本になりましたとき電話又はハガキの音が内は百本になりましたとき電話又はハガキ

壹 錢參 參 厘

大瓶一本

小瓶一本

キリンピール

泰戾極る支那官憲

**稲氏の生死は** 

れるに決定したしかかれぬと

迷宮に

生死の程も難らぬ前直線電網報子に を有耶無耶に捲き揚げられた揚切を有耶無耶に捲き揚げられた揚切

### 満倶軍の出發 會

抽籤が勝敗を左右する? 中澤監督の豫想談

防疫夫の

作職試督北率のもとに流統、地震が開催を発生した。 配置決る

スファンの激励の言葉に

コレラ、赤痢の跳躍する時事が來 立派な態度で

出場する機関軍は山太部長に別率った、貿易に印に健けた元素原則を登録中等最校野球大魚流洲線道にされ二十三日七時常列車で来道し 終始上 りさ撫順中學軍來る したい

けである、山大部長は語る

聖華に<br />
駈附けた

甘井子築港工事場で

苦力が大學して暴

八監督を袋叩

でした十二日中後九時半ごろ甘来子婆し十一日を九時半ごろに 本事物において四十餘名の苦力 同権一一四苦力現土部で の町支人五名を袋叩きにした中を包国し中田張なる満九の の町支人五名を袋叩きにした中を包国し中田張なる満九の では一番地下稿貨柱高江かたをとり約四十名の苦力を糾 では、大田の古の大田の大田の大田の では、大田の古の大田の大田の大田の では、大田の古の大田の では、大田の古の では、大田の 

Ξ

再島中學の

刑務所まで影響

地獄の沙汰も金次第

囚人の賄に頭痛鉢卷

大商柔道選手 ・血染れ 連 相 小劉家屯二十 四號玉芬(二六)は廿三日午前七時四號玉芬(二六)は廿三日午前七時四號玉芬(二六)は廿三日午前七時四號玉芬(二六)は廿三日午前七時

百を名の囚人が牧監されてあるして囚人の生活を維持して行かれら生ずる犯人の職者で接顧刑務 縮はことにまで用捨なく押し寄せら生ずる犯人の職者で接顧刑務 縮はことにまで用捨なく押し寄せる生でを取りの財政服件数の考別 番風るのは炊事場で政府の財政緊

兀氣よく滿俱選手の出

陸上選手

廿六日に來征 

9東京に向け太平洋路駅の金に上 のコレラ 出發運延か 太平洋橫斷機 出設したが、

の如く翻泉

家宅侵入で 告訴さ

男大連山紫通り一一四東男大連山紫通り一一四東 問題の支社長

紅槍會に殺されたこ

劉氏があつさり語る 東京 では東京において開催きるよけ後。 東京において開催きるよけ後。 東京において開催きるよけ後。

中省にあつさり左の紅く語り五氏に就いて滞で中の劉珍年は支

本社に於ける主將會議

組合の分離 小崗子料理店

を有し母子を有し母子を有し母子を有し母子を有し母子を有し母子を有し母子を自よりを有し母子をは現在組合は現在組合員三十六名。 明然 音にたり 一郎 であったがまる十八日 であり は こことがまる十八日 であり は こことがまる十八日 であり は こことがまる十八日で は は ここと は まる 1 元 日 で は 1 元 日 で を手腕を担当的では、 ・ 本ののでは、 ・ できる。 ・ できる。

生生

胴だけの死體

宋樹屯に漂着 で居たが十二日で後七時来山街で 同意病院裏で押へられ着分所選出 で居たが十二日で存む。 で居たが十二日で存む。 で居たが十二日で存む。 で居たが十二日で存む。 で居たが十二日で存む。 で居たが十二日で存む。 でおけばい。 のかな見でする。 でおける。 でおける。 でおりまする。 でおりまする。 でおりまする。 でもれる。 できる。 できる

趣旨 學園一致大體配念事業の一として異比號帝室博物館復興資金募集

末旨 国文化の精神たる古美術を水速に保存せんと子家頭同心にて酸出する資金を以て健脱し之を確定の選に至らざる帝室博物館東京本館の建た復興の運に至らざる帝室博物館東京本館の建

大連地方支部長 田德 中川 千家

月收五百圓確實 **歐於斯村田**劉發明品特約 唐急募品經濟

肥前檢査一等白米 かいしくて 臭味ない 盛夏の保健に 地米を召上 時間がはた

俵四大十

廿三日より廿七日まで 夏物 掃の 一尺牛巾 銭より 会實

社にての主將會議で抽籤の結果左の如く決定した全國中等學校滿洲發選野球大會の組合せは二十三日正午本 満洲豫選大會の 抽籤組合せ決る

を相談 午後六時より を相談 午後六時より を相談 午後六時より

午後八時迄

毎月

就日

の始

近道

第一日(廿五日)自午後二時 撫順中學對安東中學 日 (廿四日)自午後二時半 ベンチ 安一壘

第二日(廿六日)自午後三時半 青島中學對奉天中學 大連商業對第一 日 (廿七日)自午後三時半 ベンチ・大商一墨・勝者三墨 ベンチ 日の勝者 青二壘

三日の勝者で優勝戦 球場は全部中央公園満倶球場を使用の筈

客様各位の御希望理察師を今回數名 田組太田俊夫内継田組太田俊夫内継田





で来る七月廿九日開講に継ば西宮書 第九回夏期講習會開講 方考へ方解き方

女子部八月一

日るい

方考へ方解き

万考へ方作り 万考/方解き

るべき道

方考へ方解き方

新妙豆信品們◆ 品 東 妙 豆品阿◆ 後新妙豆信品

遵

日の

オヴィッカニーナー現の条件

一十十十九八七 月月月月月月月

を物(出來不申) を物(出來不申) を物(出來不申)

大

一次と
東
朝
内
地
は
大
新
短
期
五
十
後
で
対
の
地
は
大
新
短
期
五
十
後
で
大
の
は
大
新
に
の
は
大
新
に
の
は
大
新
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
の
は
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が
に
な
が

氷錢筍商五錦 五 新 大 錢 新 五鉛

88

恩山五言

(58)

が一杯光つてるた――。 かるのだった。 学はなくものにぶひ彼けた。 学はなくやうにぶひ彼けた。 大きく見聞いた似に、意願の深い

小藤田正一主資

行く 賣る

の的となってるたが昨年別に表示して、大変動物を来し乗りに各社の合門 では、一大変動物を来し乗りに各社の合門 では、一大変動物を来し乗りに各社の合門 では、一大変動物を来し乗りに各社の合門 では、一大変の手に落ちるか斯県能であり、「本語」となってるたが昨年別に表する。

口を配給

御使用を乞ふ

矢野元商 大油市紀伊町五五 電話 個 名言公響

特利店募集

所地のトーキー與行はそろ。 内地のトーキー與行はそろ。

職がわかないのは不 生喰ひの君に一向縁



評御用命

能 大連商業銀行

計 1日 「月・木 午飯一時より四時まで ・ 本の 1 日曜日 午前九時より 四時まで

米穀商 ◇ 志摩洋 と 大製商 ◇ お摩洋 と 大製商 ◇ お摩洋 と 大製 市 素 映画 上ます

志摩洋行

大連市西通 (排込濟)

フラン

大百貨店及一

病れば一治で 治る

裕 全 絶對無鉛にして一面と教菌剤 大連市 ル方の申込ま





何と言てもがつうには あらゆる害虫毒虫を すべきものを知らず その素早やさ 一擧に斃ほす 雪に熱湯を灌ぐ 整効期面! その心地よさ

C大阪大 房藥大任安 觀 編本



アクニンデーキ

憚りさせ

家に賢母ありて

A

横井 共同建築事務所 小野木 共同建築事務所

何でも御利用下さい一大連案内所。

派行の事は

大連南山麓柳町三二大連南山麓柳町三二大連南山麓柳町三二

图

次行幸ニ際シ

**会料各二** 

の藤神

日英國專賣特許

龍縞メリヤス製品

一、責任ある處方

大正七年及大正十二年賜台覽之光榮大正七年及大正十二年賜台覽之光榮大 正 七 年 賜 宮 內 省 御 買 上

ス



# 

より御不満を受け延ては貴地 を以て柄行格好等酷似せる 以て日夜製造に日も之足ざ 益々御隆盛之段慶賀此事さ 附着致居候間何卒御鑑別の上實需家へも宜ろもく御吹聽被下度 店の御信用を失墜遊ばさる事無之樣豫め御注意相願度弊所製品 類似品販賣致され居候萬一斯る粗製品を御取扱の爲需要家各位る狀態に御座候然る所近來其好評に乘じ弊所製品を模倣し捺染 平存上候サンライトコンビ儀毎々格別之御愛顧を賜はり御蔭を

阪大

新 品 一鐵桶鐵桁、

手

現

金

卸

山温

工事の御

用命は

會

要 目 · 結婚告、結婚、結

大連機械製工油容器、暖爐類本店、大連市沙電話、碳騰類電話、碳騰類

林人製作所 法連市沙河口臺山町 大連市沙河口臺山町

本館 東京市 津 村 敬 天 堂

作者神道の批

全國の各業店でお求め下さい

定價 (徳用)

所

一門。三周。六周 (銀行用) 五十錢

なく、腸胃カタル新効果の定診既として動かするなく、腸胃カタル新効果の定診既本非に比肩する者養資似米十數年の長き輝かしき歴史を有し而も年 (領神職) 柏村博士創製高貴藥 四、健胃整腸の大効 では、サニ酸送料・八番 では、サニ酸送料・八番 では、サニ酸送料・八番 では、サニ酸送料・八番 では、サニ酸送料・八番 では、サニ酸送料・八番 西條著 新選 西條八十

配合である。 地域である。 一個五十七級選挙 一個五十七級選挙 一個五十七級選挙 一個五十七級選挙 一個五十七級選挙 最新



三、主薬の合理的作用



能。機の胃・腸:日:即:用:服:

なる薬にでも速効なき人々 するとかいふにとどまる美ではない。 指導)するとか数十人の博士が實験習用といれては、魔に幾人の博士が推奨(或けた) りふれたのとは製泥の差ある最強力の殺害の鬼本を異にし、一時おさへのな様に要なる 場の根本を異にし、一時だな場合で賣るあ いった。一時おさへのな様な機とは調 二、最も親切な調劑 人々に大 

し自己の立ち場を釋明し國際的同情の喚起に努めてゐる、今その大意を摘記すれば左以づて東鐵問題に關し「世界に告ぐるの書」なる堂々數千言に亘る長文の聲明書を公表《奉天特電二十三日發》東北政務委員會は本日同會および奉、吉、黑三省政府の名を

東北政務委員會と三省政府の名で

公表す

「世界に告ぐるの書」と題り

## 取締寛大に乘じ 東北四省內で秘密宣傳

## 事變發生せば 責めはロシャ側にあり

まし、東郷は映画の共発映画にしてまた駅亜交通の発標である。 を確を運送しながら中途製更し迷に付最後通牒を設し種々の要 を確を運送しながら中途製更し迷に付最後通牒を設し種々の要 をである。然るに繋製師は最初人を楽して不神交渉に関す とは、では、大田の大学映画にしてまた駅亜交通の発標である。 露支開戦の場合に於る

か具體的

對策成る

きのふ嚴正中立を前提として

軍部首腦が鳩首協議

くしてされが回答書を恐れるも野農職協議及せず更に歐交職総といった、若し然の解釋に苦れ所である、我等の主張は共産の財政にある、政策の解釋に苦れ所である、我等の主張は共産の財政にある、政策の解釋に苦れ所である、我等の主張は共産の財政とを維持、融資の改養財政と國際交通保持のため取締の責に低ぜ安維持、融資の改養財政と國際交通保持のため取締の責に低ぜ安維持、融資の改養財政と國際交通保持のため取締の責に低ぜ安維持、融資の改養財政と國際交通保持のため取締の責に低ぜ安維がに強てなり、京都自身の問題は我方は終始臨初を持つて處理しなばなられ、京都自身の問題は我方は終始臨初を持つて處理しながた。若し然らず他に目的ありて故意に軍事行動を進めった。若し然ので被に見いる事を設定を持つの治理と表して、若し然らず他に目的ありて故意に軍事行動を進めった。若し就一不幸にしてとの質め称なる事を設定する際は其音の勢の表し、

## 押收されたる ロシヤ側の證據物件

のため放逐した後の一時的管理機同枚のみ、本問題の和平解決は支那の最も主張するところである、ロシアにして我が主張を支那が第一大副答で被害した誠意をロシアが認めざるを遺憾とし、東線回收は支那の最後的目的に非ず、共産黨員を國家自衛れるが、其一要點は左の如くである。 一次通牒は既に起草を終り今明日中に發送されるが、其一要點は左の如くである

近十 「アシントンニ十二日産モ」は紫文神な使任朝福氏は大日

一冊、蒙古に於て蒙軍を組織しソウナ月に至る北滿一帶へ宣傳計畫著

動計量及び白茶館人の行動監視計費密書で個帯のテルキンに致せる報告書 秘密保存に闘する密書

共産黨内部事情に関する決議条類パス使用に関する登画

の支那人操縦法に闘する文書数治、軍事報告

日本の露支間 調停を期待 **汪駐日支那公使** 

**創見後記支那公使は左の城く融つ** でさるものと私は確 でするれば必ず斡旋の でするれば必ず斡旋の でするれば必ず斡旋の でするれば必ず斡旋の 機信してるま 一般を採って

北滿支那官憲の

赤系露人彈壓甚し

東鐵從業員頻々解職

Ξ

場合は武器

、軍事行動をとらずとも武装せる軍隊が満鐡附屬地に入る動に對しては露支雨軍何れを問はず斷乎たる態度に出てこ

支那軍隊<br />
空軍需品輸送

満鐵線は結局拒絶せん

調停無意味 現狀では

勞農囘答理由

米國務長官に 勞農の囘答手交 昼米佛國大使より

『モスコー二十二日發電』二十一 日ブリアン氏の調停提案に接した 日ブリアン氏の調停提案に接した 日できた。 「できた。」 「できた。」

は無意味である、然し努姓の「に訴へる意思なきこと及びロシア」した。 は無意味である、然し努姓の「に訴へる意思なきこと及びロシア」した。 は無意味である、然し努姓の「には右投」では、これたとの歌味のロシア政府の国を関し、 「我の神殿的政情は今や全神殿的国際の国が、「我の神殿的政情は今や全神殿和野委員代理カラハン氏は本日

⟨開戦の場合は結局端級による軍職軍需品の輸送を拒絶するの已むなきと敷設してあるから拒絶することは情に忍びない。

する職艦を主題として協議し五時散會したが、いよ一、これを拒絶せば殿正中立ではあるが隣線は支那一、支那軍の撤送を受話せばロシア側が間接に打撃 至るべき形勢である

東鐵回收は 眞の目的 労農の和平會議同意を求む 女 は共産黨放逐 (那の第二次通牒

要が響すの影響が表 不鐵問題の經過を説明 日本の諒解を求む 関係は今や新局面の輸換期に入り 関係は今や新局面の輸換期に入り 寬城子驛員 廿九名捕はる

**満鐵正副總裁** 

サ三日率天に於て各社補健軍士官単校教育部長 少將・唐 ・

神族販売業司令官・神族販売を持三十三族職長・少将・海水・喜粛

武装せる一行は常分総在の目的で、日二十一時三十分後列車にて元氣大地震性を影が長別等の下に高山岩、一杯で出路地行した 自衛手段外の 行動に出ぬ きのふ訪問の林總領事に

の然は切なるものと眼眈した 不穩分子六百名

馘首の上追放に決定

條約改訂交渉は 九月上旬頃

重光上海總領事談

補近衛師團司令部

大連商議の

步兵大佐 **角田政之助** 数育總監部第二課長

訪日佛國

でではいるがまで、子様、大阪 南京にあるがまで、子様、大阪 南京にあるがまで、子様、大阪

時廿分大連港外裔の豫定 

北満の警備應接に

州内から警官派遣

廿三日大連驛發北行

▲神補高十恵氏(無順没職員) 山本浦銭議裁一行に随行登率ペール本浦銭議裁一行に随行登率ペートの成二十三日夜鐵道

張學良氏言明す

補下応津飛行學校長 一次 下志津飛行學校長 小澤 寅吉

補近衛步兵第二旅國長

クサ

明場隣 根本で電話八二〇三

北員 招頭固定約

四日本タイプライタ會社 (午前・午後・夜間) タイピスト生能募集 (年前・午後・夜間)

邦文。

對金二萬

の事であるの事である

、経濟上、社會上の出々しき、経濟上、社會上の度を越ゆれば、政治に事柄なるも、消傷的の緊縮に事柄なるも、消傷的の緊縮

緊縮政策も亦

洲

H 報

程度もの也

た場合において、現内

哈爾賓に

既に五千二百名に上

る

Concert. 1. Will you not go to the concert at the Y.M.C.A.

No, didn't know of that concert. When is it going to be held there?

Next Sunday evening. Do you like music?
Yes, very much, but I can't play any instrument.
Did you get any ticket?

Yes, I've got one. How much is it?

One yen a piece. Have you the program?
Yes, it's mostly instrumental music.
But there's to be an English song by Miss

She sings very well. I am told. She is a graduate of the Tokyo Music Academy. Don't you know Miss Kato? No, I don't know. She is one of the best known pianists in Dairen.

Is she on the program? Yes, of course. 14. I feel much like going. I think I'll accompany

Then come to my house at six next Sunday, and then we will go together.

All right, I will come without, fail.

荷日州へむいなかい 電七八五九番 科器尿淡毒梅廖皮 重

二五七話電

シアの経過がある。



中書 邦文駅文タイプライ 大山通(日本橋近) 吉 野 紫 大山道(日本橋近) 吉 野 紫 大山道(日本橋近) 吉 野 紫 大山道(日本橋近) 吉 野 紫 大山道(日本橋近) 吉 野 紫 皮膚 病 性病 軟門下療 大連市吉野町二五 野中醫院

六六六六八一三 六六六六八一三 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇

古青

二二二後 六六七号 六八四引 一〇五



まつや町

貸衣

病泌分內科外 博士堀江憲治

**住睾丸炎** 鍼灸

電三六七四番へ

連三越沙河口門根商店神農園製進物最適品

中乳 なら大正牧場中乳 なら大正牧場

のでは、 のでは、

想味は、 本語の は、 また。 本語の は、 本語の は

一日丸は

▲ かむしいんきん

どんなガンコ

青年訓練所の

研究中である

成績舉らず

缺くのが原因 理解と自覺を

**禰蒙研究を志す** 學生團續々來る 世話になって一言の 禮を云はぬ者が多い

四

夏草に丈夫の夢を偲ぶ旅順、様かを擦する臓器よりも小人数でコ 出の連山が漫様の衣装に、血河 ジンマリした臓器の方が比較近に たむ日の味を覆り緩が来放するが 趣味を有する人差を多く見受ける を志す實験的観察が来放するが 趣味を有する人差を多く見受ける を志す實験的観察が来放するが 趣味を有する人差を多く見受ける を志す實験的観察が来放するが 趣味を有する人差を多く見受ける を志す實験的観察が来放するが 趣味を有する人差を多く見受ける 機能となつた、戦闘よりもひしろ時 機能を早く除裕をもつて見度いと 機能を早く除裕をもつて見度いと ない かい 老人連の實業組等が思えるが しまかい 老人連の實業組等が思える は しまかい 老人連の實業組等が思える は しまかい としまって は 地理的 は しまかい としまって は 地理的 は は まかい としまかい と は まかい と まかい と は まかい と まかい と は まかい と と は まかい と まかい と は まかい と は まかい と と まかい と は まかい と と な まかい と は まかい と まかい と は まかい と は まかい と まかい と は まかい と まかい と まかい と は まかい と は まかい と まかい と は まかい と まかい と まかい と まかい と は まかい と まかい と まかい と は まかい と まかい と まかい と まかい と と まかい と まかい と と と と と と と と と と まかい と と と と と

書院々庭に 胸像建設か

日

学生の戦域見撃國に依つて夏の旅 関撃國の申込は其の跡を断たず、 東撃國の申込は其の跡を断たず、 北等

町の人は之を勝屋と 町の人は之を勝屋と

四分の一世紀も前から人類四分の一世紀も前から人類

一名、二十二日には京都職大十三名一名、二十二日には京都職大十三名明大專門部生十名は二十六日に明大專門部生十名は二十六日に高崎是業補習學校教員養成所十七名の一行は三十日に来旅するとの一行は三十日に来旅する

旅順スケッチ

(3)

河野青陶

見い気を 添へるのである

主が、避走してから

のない建物を継承し

が、海融では、大学のでは、大学では、一般では、一般では、一般では、一般が見受されるは、一般が見受される旅程報を指する。一般が見受される旅程報を指数を指数する。とした。

タ暮れどき灰色の壁

編場の指摘す

電報を寄越す者もあるが、歌してきが考れていると非常に気がられると非常に乗りでも無い事でも、一言の挨拶も無しに過ぎ、視察艦、研究艦と此打つて来が表に、表示では、一言の挨拶も無しに過ぎ、大きが考れると非常に気があるが、歌ししまが考れると非常に気があるが、歌し、

願のやうに微動だもしない。 るまゝ俎上の

を厳し不配一起を發して金州軍情、来れる同縣六道海第三国齊太麗(立たつて二十五日の刺まで五日間の一般、大学であり、第二回、大学の一番範囲を通行中後方より氏を講師とし百十二人が勝智生とより満電軍の雷闘自張しく自然、第二回版・十二年中前大時代長男幹哉君(こ)は、北山の聖地朝日閣で開會されては金州軍優勢なりしる第二回版・十二年中前大時代長男幹哉君(こ)は、北山の聖地朝日閣で開會されては金州軍優勢なりしる第二回版・十二年中前大時代長男幹哉君(こ)は、北山の聖地朝日閣で開會されては金州軍優勢なりしる第二回版・十一日中前大時代長男幹哉君(こ)は、主催の本夏修鎏會は二十一日から第一十一時より常総書談。

面白さの悪戯

開組合長及評議員の改選を行ふと ・ 一二業組合では来る二十六日午 ・ 報貸三乗租合では来る二十六日午 ・ 報貸三乗租合では来る二十六日午

赤痢患者減退

支那兒童の列車 轉覆未遂事件

Ξ

百

千辛萬苦を物ともせぬ

崇高熱烈な 人類愛

多大の効果を收めて二十一日

醫大診療團歸る

費した事は遺憾に強へなかつた ・ので像定を愛良して配紙から が悪で残雨に一週間も時日を徒 が悪で残雨に一週間も時日を徒

動き

東那郷電

するといふので無適はれてみた。 が何も心思する程のこともなかが何も心思する程のこともなかが何も心思する程のこともなかで、 一次に五戸あるが音な一行に対し が何も心思する程のこともなかが が何も心思する程のこともなかが が何も心思する程のこともなかが が何も心思する程のこともなかが を無数には日本人三戸大孤小が を変し続きて短期間で夜も録に を変し続きて変して質のたこと を変まる。 を変まる。

大相撲

松言疾軍性以す 常ノ供は二十日和政、市中経験に対して制力するため、 性別は二十日の 脱合、 たの世界では一般人士に紹介するため、 性別は二十一日、二十二日南日 要素 八型のある各様に表内側を踏き詳 地名チームは横々楽場しつよるるは 原報の 近く二十二日 朝来後し 祖氏の二十一日、二十二日南日 要素 八型のある各様に 表内側を踏き詳 地名チームは横々楽場しつよるる は 原報の 近く二十二日 朝来後し 祖氏の二十一日は 野天瀬に恵まれ 遊客に便宜を 與へるため 道路を 改 城 し 1十一日、二十二日南日 要素 八型のある各様に 表内側を踏き詳 地名チームは横々楽場しつよるる は 野郷の 近く 1十日 中央 11 日本 設備宣傳着手 

苹果苗木育成 敗した時に午後四時学 農作物蘇る

法の改善が期待されてゐる 旅順管内の

は ない。 はいます。 ないます。 ないまな。 なっな。 な。 なっな。 大量の驟雨來

水道は膨水と懸念され居たが、運金の價であるなが、過去の場合で農作物は枯む、要となり一間整層を開いた全く手法のの単大線をで農作物は枯む、要となり一間整層を開いた全く手法の 好くも二十二日朝来の坪舎の大手と言ふ大量の瞬雨に農作物は出た。大道は眺めれない。大道は眺めれない。大道は眺めれない。

前半苦戰 貨軍遂に優勝す せしも

新奏州勢江門報主催の図境スポン ・新奏州勢江門報主催の図境スポン ・新奏州勢江門報主催の図境スポン ・東日本が各級豪をなぎ倒し、二十 ・東日本が各級豪をなぎ倒し、二十 ・東日本が各級豪をなぎ倒し、二十 ・東日本が各級豪をなぎ倒し、二十 ・東日本が各級豪をなぎ倒し、二十 ・東日本が各級豪をなぎ倒し、二十 ・東日本が各級豪をなぎ倒し、二十 ・東日本が各級豪をなぎ回し、二十 ・東日本が各級豪をなぎ回し、二十 ・東日本が各級豪をなぎ回し、二十 ・東日本が各級豪をなぎ回し、二十

本学・一とするので家に居た」まらずかね 選問引続き母日練習をない。 と 厳言を総称させん 恒例に依る安東署の土用総称なでで、に居た」まらずかね 選部は二十二日より十日で制念の二人で大連にある憲母を けて開催されるが稽古事的なでで、企画であると申述べて 一時から一時間、あるが目下本職地に照慮中であると 「時から一時間、 

THE PROPERTY OF THE PROPERTY O

でいることとなった。完成の に着手することとなった。完成の で、は一層遊客に便宜を興へ興趣。

を列撃して見ると 七月十五日来族の京都樂事學生 十八名の観察團一行を筆頭に、 隔十六日には新潟陽大生十七名 東京商大生四一名、殿大東正事 情研究會員十名の三組があり、 情研究會員十名の三組があり、 一名、二十二日には京都県と二十一名 底の組には明治學院學生の二十一 能の組には明治學院學生の二十一千 で二十三日には京都県大十三名

B



With the annument

(五)

# 勝大病院の常備薬として愛用でる。 「た」は、新藤の常備薬として愛用でる。

化ゆる膓疾患に對する最も安全にして確實なる治療及び豫防劑として絶大の信賴と、第一位の 新の學説に基く乳酸菌製劑にして、特に他の同 整價を博せる整膓消化劑ビオフェルミンは、最 でしその効果を完全ならしむ。故に…… 、第一位の同 にしての効果を完全ならしむ。故に…… 、第一位の同

エルミンは保健薬としても有効なり。的機能を保護増進して膓疾患に對して根本的機能を保護増進して膓疾患に對して根本的機能を保護増進して膓疾患に對して根本

氣の治療と豫防に賞用せらる。に因る蕁麻疹、慢性腎臓炎及び脚良、その他腸内毒性産物の吸收下痢、常習便秘、皷膓、消化不下痢、常習便秘、皷膓、消化不

## 特に小兒膓疾患に

全面知名薬店に販賣する

店商衛兵長田武臺醬 斯羅斯 元壹發 所驗實生衛戶神 蓋醬 斯塞斯 元造製

パマテハリサスキカ

。为

コノオ

=

梦

7

多良品には漁業特に二度三度と

美しくすみたるお湯にひたりつるでたらひて瓜をながむるとけありて色あしければ人いみれ顔の根は淋しかるらむなと見れば大きくゆるとアカシャの美ごとくくに酸こもるとなど見れば大きくゆるとアカシャの美ごとくに酸こもると

"

ル

登ったのでしたが、秋の印には

鳴かぬのでせらか、ついぞ聞い

カチ

ヘウ

れて、

智ひおぼえたとがありま

ほんたうのほと」

タカ」と鳴くだのと「ホウゾン

**ずは「カッチャンカケ** 

ケタカ」と鳴くだのと観へら

カアイ

ヤアリ +

世

モウジウ、

ゥ

ヤ キテノスハサア ントル コ レカ タ ヒアテチ ハイオペデルフヰヤ

今近大阪に水て、ふしぎにほと

まつたのです

此られてにじむ涙をおさへつつ我がおこなひを

が、それでさへ聞きのがして

は先生からまたは先輩たちから

私が生れた肥前のと

肥前の國に

和

大連練明高等女學校二年

越智

美

常のやうなほがらかたい

しておどかします。

達が海の上を見ると大きな、大

船に乗つてるた

るよし かづるいので焼に致しません。 さて始めよう すさいましたし、お父さんはお 一父さんは色々な果物を出して を買って下さいました。 して居ると夜が明け ると皆なかな

ると、ザザ

ウと霧の様に消

えてしまったとさ

父さんの話は終りました。 しい話なので皆が成心して居

海場主の中へどんく船を進め出してみ、ヌーツと立つてゐる

ゆけ」と言ふので、

皆が元氣を

伯父さんは奇妙な離を出 人が或時自分 ます、ほんとに不思議です。 伯父さん、其は海の水蒸氣の

に正をグリグリツと変して脱み、 きなとても大きな、そして脱る。 をいまが現はれて金色の大きな。そして脱る。 話し始めました。 話を知らないお父さ んはマゴマ

るたが、其の村の近くに五分二

いたので、時は化物の事を話す

そんな語に時を移してゐるとは

大連大正小學校長

湯下

誠一

の船に乗つて航海してゐた。 ね。私の友達で船長をしてゐる と伯父さんが話し始めました。 「皆さんは海坊主を知つてるか 度日が暮れかいつてネ、 一ツと妙な風が吹いてくる

ではないかしら、私が聞きます 粒が集つて其んな形に見えたの ガリガリお煎餅を喘ぢつて居ま ナニ、館の化物だい」と言つている」と言ひました。弟達は「 今度はお父さんだしと言ふと んは「そうか

と女が此方を見たっ言い館をしないられないからとするとヒョイ を助け起し、どう 氣絶した。暫くすると一 質別な口をあいて 続さんが通りかいつてその。特別 限弦で脆んだの時はキャツと 髪をふり離し、耳まで裂けた したのかと聞

夏の

金剛

公の遺跡を訪

といふ形があつて化け物が出るので夜になると人が通らぬ。 で変になると人が通らぬ。 な晩問の様で化物を待つてゐる した。其話は小さい時から何過 却つて好く い」とお父さんを助けます の。所が伯父さんは てる。お父さんの話はそれ一つ も聞いてゐるので、 「あつ!又城主水!十邊も聞い 「私はまだ知らん、 知つてゐるのです と女が一人やつて 話記して下記 私達の方が ジサンガ オイシイヨー

と第二人、お母さんは亡くなり

んは亡くなり

になった。 なの船にあた。年とつたが夫が「 が見さんは大野に繋いたが、 でお見さんは大野に繋いたが、

したから皆で六人です。

を致しました。

此の間の夜皆で集つて、化物話

つけたし

「ほう」と皆が感心します。

ある夜のお話會

オアガリ

コレハ

ナンダカ

キミガ

ホツペタガ

ヤウニ

オホキナ

サクラン

デキ

大チャンハ

ライオンノ

ガナイノデ

ヘサクランボダ アガリーオヂサンハ

シマニ

出來る淋病の檢查法

大チ

+

タンケン

(76

R 9

37

だまされるな

3 1

ウ 7

酱

火

お化けの話

(上)

武

(六)

0

つてるよ」と 弟が既に言つてたりませ」と女が眺むんだ、知 「若し、おきるん、淋しうて と不、無に総さんが先刻の化物の

つてるよ」と

といつて又あの化物になつた。 が化物の事を話すと「では、此 んな化物でしたか、

情は女と一緒に歩きな

残念ながらその通りの

て家へ飾つたんだ。そこへ更され、ワアーツと後も見ずに逃げは、ワアーツと後も見ずに逃げ 」と館をつき出したので、 情語 い顔をして」と訊ねたので、行ったので、行ったといました。青

」とお父さんは信父さんが勢心 化けたんでせらな」 「さらですよっ

なってす この私の前の松の木に來て順

五龍大幅ではありません。 「カツテヤントケタカ。カツエ と、くはしい話をしてくれ

二十ではありません、ひつきなしでする右側の山で鳴きま さんも山のしづかさを破る中 左の谷でも鳴きます。全山なしです。右側の山で鳴き といぎすがみんなで鳴いてる。

さつさと上の方へ登つて行った を聞かなかつたでう。茶屋のお人族の人たちはこのほととぎす 導さんと私たち二人だけがねつ じつとしづかに一日聞いて居たんなにしきりに鳴くのでせう。 など申します。どうしてまたこ いほど鳴きついけてるます もちよく鳴いてくれます。

れてゐるばさんは、ほととぎ

まつたく早耳の先生

「カッチャン

「カツ、チャントケタカ」

だん、よくほととぎすを聞きな

早く就へるやうに申します。「あ、ないたな」と思ふより

ほめたよへようとする心に對し

てほら、ほととぎすがし

たまものです。大権なの臓患をたませのです。大権なの臓患をとが出来たのは、まつたく天のとが出来たのは、まつたく天の

珊瑚と紫檀細工 國 光 公 學司

カカットケタカカ」

大ちしいところでしきりに帰ってベンチのむかひの大きな松

シトケタカ・カツチャントケタ 「カツチャントケタカ・カチャ しんに聞いてゐるのです。



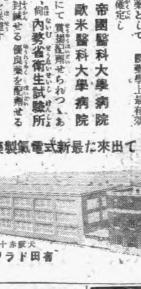
るがそんな概法はまだ響學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ、まづその薬効を知るのは小便の檢査を注意せねばならぬ、まづその薬効を知るのは小便の檢査の中に白い糸屑様のものや細いゴミの様なもの(構菌)がかれない様では薬効はないり。 がいたり沈んだりして居る。薬を服んでも注射をしれが取れない様では薬効はないのである。 商會の薬 お目に見いて減じ膿が止まり痛みが取れるこれが何ないない。 ことは変が止まり痛みが取れるこれが何ないない。 ことは、これが何ないないのである。 類の有効を立識するのである。

仲々悪戯をする化物だっなが やつと済んだのです。伯父さん 暫くして気が着いて見ると矢張 これは一寸髪つた時にようで きやするお天氣でしたら朝か きます。私が ヤントケタカー 「よい所へ來たな」 「カッチャントケタカ。カ

ヨコネは切らずに、カンソ共他梅毒に原因する

高級滋養强壯料



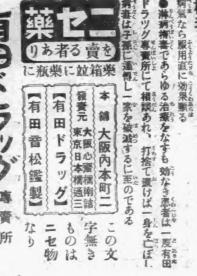








の封緘せる優良薬を配剤せる



### 有田ドラッ 大連但馬町角 據順東六条

旅順敦賀町 鞍山赤城町 陽東洋街 鉄嶺敷島町 開原新市 營口永世 街 街

夏近し旅の電さを思ふときそぞろにおどる我心かな 育室をはるかにとべる惟のむれさをになりつつかぎになりつつもだしつつ若葉のかげのせせらぎに宿を洗へる支那娘かなもだしつつ若葉のかげのせせらぎに宿を洗へる支那娘かな 有田本ド 大阪の本町でラツグ商金 奉天紅梅 哈爾賓傳家甸

くためには千九百年にパリーの神霊會で最高の賞を得たモウソこには若き婦人の美を奪ふ恐るべき危險がある。此の危險を防輝かしい太陽は温い微笑を私たちに撹げ與へてゐる。しかしそ 舶來香水化粧品新荷着

香物豆 首向

一ム及化粧料をお使ひ下さい

ヴァタミシ
肝油 (濃厚肝油 膠囊人) 入粒五十七 瓶一 金

ですが、所油には美紅以外現にりの存在が関められ、着性に下海等を起す能れあるは遺憾であります。然るに天然の他の所油は不快なる魚味魚が、其使用すべき最多きが緩動もすれは胃腸を損し、水はにこ事の総数を継べて除去し得が大いに存するや物の設ます。然のははこ事の総数を継べて除去し得があります。然るに大路の他の所油は不快なる魚味魚はよう事の総数を継べて除去し得であります。然るに大路のの部特色で有して居ります。 

河台龜太郎創製 日·英·佛專賣特許 醫學諸大家實驗推獎

本の学師を懸ち何等の職成無く連續服用が出来また。 大・のヴィタミン肝油球は之等の理由に依り、普通肝油 と乗り期に秋多製剤の時候に於てのみならず、春夏 を乗り期に秋多製剤の時候に於てのみならず、春夏 を乗り期に秋多製剤の時候に於てのみならず、春夏

本 と、のグイタミン肝油は表するに、一般が次に塩根的、なる放業強制料で、特に神経質にて他の肝油製品に、第十同様に組織して対味等者、小児にも最も、はいます。所述を開致に、第十同様に組織して対味等者、小児にも最も、はいます。の所であります。更に吸が引きしてカーでが発展を発展があります。更に吸が引きしてカーでが発展を表現の所であります。更に吸が引きしてカーではないます。

○ヴィタミン肝油味は、無大変にかて特に新鮮な を確の肝臓を選び最も合理的なる方法に依りて製造 を修りて有の原料肝油を開料として居ります。 作に依りて右の原料肝油を開料として居ります。 作に依りて右の原料肝油を開料として居ります。 作に依りて右の原料肝油を開料として居ります。 作に依りて右の原料肝油を精製薬のが完に依り最近水郷 作に依りて右の原料肝油を精製薬のが完に依り最近水郷 作に依りて右の原料肝油を構製をして居ります。 を必ずると、肝油味は、多年の研究に依り最近水郷 がである方法に依りて製造 を関する特殊の化學的操

〇ヴィタミン肝油球の特色

一〇ヴィタミン肝油球は其使用量普種肝油に比し遙かしめたるもので有ります。 ヴタミン肝油球 日本支持國軍實務的 關學非大宗實際維美 育合施太郭劍縣



病質(潔療)、

文献·說明書

〇ミッワ石鹼本舗(標語下谷(83)二〇一章)丸見

手離せぬ

清原で防疫 仁月の八川かキ

仁円の煉密を 仁丹の体温計

中護身票

きのふ奉天城内長官公署で

器に張興良氏を訪問し、今回講題を辞任したる旨挟 

無鑑札の 女給就業

でなるだら し一時は盆を 寝 ナやらた物とされたもの間本の折れたもの無対の大き き かられたもの間本の折れたもの無致あかれたもの間本の折れたもの無致あかれたもの間本の折れたもの無致あかれたもの間本の折れたもの無致あかれたもの間本の折れたもの無致あるがれたもの間本の折れたもの無致あかれたもの間本の折れたもの無致あかれたもの間本の折れたもの無致あかれたもの間本の折れたもの無致あかれたものに、

路頭に迷ふ

來月八日入港

北満に

雪崩

込む

一四年以來婦人の解部等りが現は 大殿派替生には成婚を配送した。 一四年以來婦人の解部等りが現は が市民は懶々たるものあり、表面 一十二日には成婚を認整し既に五十件に及 が市民は懶々たるものあり、表面 一十二日には成婚を が市民は懶々たるものあり、表面 一十二日には成婚を が市民は「大田」 と記述せた。 一十二日には成婚を がでいるが、 見書では、 では、 でいるが、 見書では、 でいるが、 と記述せた。 を表するが、 見書では、 でいるが、 と記述せた。 を表するが、 見書では、 でいるが、 と言うなで、 と言っなで、 と言うなで、 と言なで、 と言なで、

懐中無一文で

無賃乗車を交渉

支那側驛

員の採用難

3

カフェー女給に対する風紀取締の ため大浦署では過程三十数名の低い大級院を乗げ就変を停止し瞬間 大級院を乗げ就変を停止し瞬間 は大級院を乗し周蒙退第二十三日保 の手を通じ二十三日保 取寄せる迄 戸籍謄本を 身の振り方に 大弱りの態

9

各

먑

安保に出頭し 【長春神像二十三日夜】文郷側のとのないお果でその筋へ出願ししまぶっとかったのであるから、親許よ 以表面名近くになつである。「大連響としてり、市中の旅館に止宿したりして変を許して買ひたい はそれら、知人を観つて寄宿した変を許して買ひたい はそれら、知人を観つて寄宿した変を許して言いる。「大連響としてり、市中の旅館に止宿したりしてと泣き込んだ為め、大連響としてり、市中の旅館に止宿したりしてと泣き込んだ為め、大連響としてり、市中の旅館に止宿したりしてと泣き込んだ為め、大連響としてり、市中の旅館に止宿した。「大連響としてり、市中の旅館に止宿した。」 赤系露人百名に達す でとの通信が社経し聞るには は、本に廻つて聞るには である続方にで

【松木二十三日酸電】二 松本地方に暴 青島 初積 罷業 解決 元 計會藥膏本日•連大 

長春附属地に逃げ込ん

盡きる 山東省生

一金斌萬八千八百圓也

法定積立金

なき

5...

人剪五十餘

手敷を省く

で沸く

四十錢

- D

を変元 合成 大 徳 洋 行

完全燃燒装置

**金瓷萬四千蛋百圓也** 右分配左之通

本のはなかった▲向れにし をお想像された▲質英投手更代 をお想像された▲質英投手更代 をお想像された▲質英投手更代 をおませるであらり日 をおませるであらり日 でありませるであらり日 でありませるであらり日 でありませるであらり日 明和四年七月廿四日(水曜日) 1 日前十一時 相楊(特麗、銭砂、株 7 式、各地相場) 式、各地相場) 1 大、各地相場) |地相場| | 一時 相場(特産、鉄砂、地田・七川十四日(水曜日) ラチス 右之迪リ 

相場 はか、株式、各地相場)ニュー 相場 はか、株式、各地相場)ニュー 七時三十分 | 野球連絡放送 | 三時五十分 学女學校茶谷茂 等女學校茶谷茂 自18かて床屋(山 を一般(お山長谷夫 一般(お山長谷夫 一般(本)長谷夫 資合 

政運拙なく

手が一番機な立場にあったりで味の へやう▲然し後代(五回 へやう▲然し後代(五回

本にはなったと

原取引所常能機

關大對實業

一囘戰

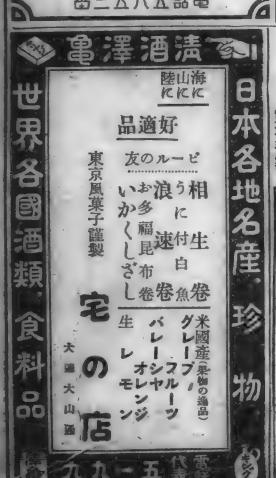
けふ午後四時半 より實業球場で

の時機は良かつた

のライナーが遊撃員で

關大軍敗る

昨日の對實業一回戰



**臆説から銃器の** 押收を企つ

奉天鐵工所手入れに

領事館から嚴重抗議

略歴 韓氏は率天

女學校全燒

合

奉社仕會

食

地

習

會

就寝中の

女を斬る

吳市の珍事件

日

社

1日代、元九1 0九〇 110次 0110 2、四日三 000 三五、六八、000 三三七八話電



にめたの全保康健民國

講會期 智課場日 神經痛、神経病、神経療 神經衰弱、痔、冷性、皮助特効ある病名◎脚氣、 大日本糠食研究會々長 ウナツ滋養漬物、ラクガン 常盤小學校講堂 大日本糠食研究 外に材料費なし 七月二一 市會 、皮膚病其他氣、胃腸病、、 馬 リウマチ

ライ、鳥糠水煮、魚糠鰈、魚糠煮、魚糠煮、魚糠煮、魚糠パンドド茶、コーヒ、コトア、糠糜、汁粉、蒸パン、乾パン、肉パン、糠フ 十四日(午後一時より三時まで) 吉

韓 朝北戴河で靜養中 氏逝く

となり中将に進袖され同年五次期)卒業後陸軍部に入り移

宮城縣下の

生徒四名燒死

大

今朝六時より操薬を開始した は狼ぼし男みぼしの態度に出て結 場今朝に至り急遽直下り漁廠決し の態度に出て結 現未實未於金灰以土什當排 實收 代人行地 探索 天勒入付用分 保養本 安世 中 全定利 監督 全學證金物器金金 養養 

第貳拾六回次第

才

佐原二 り松

佐藤洋 行 振替口座大連一九九 振替口座大連一九九 電第 三場

事 資特許第八〇八六五

六五號

大連市菜 紅紅松、



む木下脚

東長官と夫人

條約交渉方針と

東鐵問題の對策

外務首脳會議で決定

**巴答要旨** 

ある。ロシアは飽く迄も七月十三日附を以て支那政府に没てらぬ。夫れが兩國間の紛爭を解決するに必要なる前提で支那政府は其奪取せる合法的ロシアの立脚地を返還せねば徹せねばならぬとの回答を被した。その要旨左の如し

は露支係争問組の關停に關して答をなした

會見前に内容をいふことは出

復後部院の主張を賃献せねばならねとの副窓と戦しこう 「十二日發至急報」勢農政府は露支紛争を仲裁すべきフラン

飽

定
最
後
通

牒

の

貝徹を期す

佛外相の調停を拒絕

アン氏の提

十二日夜往訪の記者と左の虹き間と発情が、二要會見を遂げるはずであるが、二要會見を遂げるはずであるが、二

對露戦闘進

十備命

果鐵問題は

露支直接交涉

朱氏を全權代表に任命し

國府政府の對露方針

**両停條件**は

には 凸版と 鉱版は

子たる支那に動する造り口は、電馬西正と支那とは、東文派道を呼し支那は此暗紫外交で錦を削る。中心に、暗黒外交で錦を削る。中心に、暗黒外交で錦を削る。中心に、暗黒外交で錦を削る。 東支鐵道(共三)

節し、悪く

機想・得て思は血層質の直で とは限られない。 とは限られない。 それで迷惑なは東北四省の民衆 それで迷惑なは東北四省の民衆 る事を命ずると共に現在市内に在、て市舎の協議を使つばかりになった。 はずる第人に對しては戦策に其動でるるので此る事會終了と共に近常を監視し疑はとき者は逮捕の上く市會が開會されるものと見られどを取職べ所數上署の指揮を仰ぐ てゐる

併しこれは支那自分のこと、以 かっ

まれ入買瓶室

キリンビール

小瓶一木

壹 漬

參 参

大瓶一木

KIRIN

キリンピ

で左記へ御通知下されば何時でも早速頂戴に伺ひ尚舊市内は百本になりましたとき電話又はハガキ

大適市信濃町

にしても、素々調が がは率大側なり、素々調が がはつりに変します。 がはできたり、素々調が なるまいが、就中の同意。 なるまいが、就中の同意。 大変を記しています。

將氏愈各軍長に がで附ければ

シアに對し戰鬪準備を爲すべしとの通電を發したて閻錫山、楊樹莊、何成濬、張學良、唐生智諸氏に宛て夫々ロ《南京二十二日發電》蔣介石氏は今夜十二時國民政府の名を以 昨夜國民政府の名で 

本國引揚

人谷光端新著

。刻々全國民の上に急迫し

てに

新

荷

ボ市領事館員

縣人會總裁送別會

內科專門

櫻井內科醫院

大連市愛宕町(天金前)

WERY COMPA

LAGER-BEER MIRIN

**する意志ありや** 要であると考へる 窓・関係聯盟並に

見城子の支那兵

は二十三時午前十一時外務省に影立の歩兵第七旅第七十三郎の三衛一面旗に向って出題した『東京二十三日發電』建支那公郎『長春特電二十三日發』『娘子誌』に対五百名は廿三日朝七三日東 汪駐日公使談

赤系露人

本月末迄に決定

消防署は實現の見込

大器小器

口残りを惜しまれて 下長官ける離満

見送の官民で大連埠頭雑沓

官民と社員代表に

遅れではある。

**\Q** 

鐵正副總裁告別

大の他で議場。

一方外相官既に帰原外ついて、時中まで協議を重ね、方外相官既に帰原外ついて入時中まで協議を重ね、方外相官既に帰原外ついて入時中まで協議を重ね、方外相官既に帰原外ついて入時中まで協議を重ね、大部間、極いた、なほ東続間、一般では、一般の金に就いた、なほ東続間は、一般の金に就いた、なほ東続間は、一般の金に就いた。なは東続間は、一般の金に対いた。なば東海間は、一般の金に対いた。なば東海間は、一般の金に対いた。なば東海間は、一般の金に対いた。なば東海間は、一般の金に対して、一般の金に対しない。

内田領事、

十三日八時三

多の國家的大學菜計量の完成質いたことを深く感謝する。

極數 補舞構要點司令官

工兵大佐 寄砌 和夫陸地測量部三角科長

双方取り抜れるまで水を入れぬ

**\$** 

并上理事長後任

0

けさ多數出迎裡に奉天到着

世つかをやくと断られる臓がある

一、我が帝國の地位(米、英彦、伊、一、我が帝國の地位(米、英彦、伊、一、我が國民の缺陷動地なる外人、「一、我が國民の缺陷動地なる外人、「一、我が國民の缺陷動地なる外人、「一、我が國民の缺陷動地なる外人、

思想の除霊(根本策、米価中域論、

現実を拒絶した。日本もあまりお問所に持ちのロシアがフランスの

歌決定せるもの左の城し と東京二十三日發電 と 壁電気が見

干潮前五時 各地の温度 大七五六四一時

支那が負けることになる。 出四時四十五分日沒七時十三分十四日を模様北西の風 天氣 豫報

を支持するであらうからであると は廻りくどい語。

七、化學工業の問題(原料と順民性・八、生活安定に對する積極策六、生活安定に對する積極策六、生活安定に對する積極策

無替り速東京ニー手東京市京福崎楽地三ノ十六 

大

厚店

▲ 今井嘉幸氏(张馨博士) 嗣上 ▲ 滕岡正一氏(工專教授) 嗣上 任) 同上

▲三浦襲秋氏(闌東塵外事課長)

時難は刻々全國民の上に急迫し 一大光明を指示す。國家の興隆 一大光明を指示す。國家の興隆 一大光明を指示す。國家の興隆 一大光明を指示す。國家の興隆 一大光明を指示す。國家の興隆 を知らずや。

全日本 或

の前に捧ぐ

(=7

のではないかと我官題では酸重調査中である めであるといふが押入れ等を捜金した監から見て支那個が何か気にする手段として行つたも正式回答を留保して引取らしめた、右に戦し支那個では産田様工所で銃器の修理をしてるた の酸解を得てゐるものであると主張してゐたといふ。なほ国所を引揚た馬隊長の報告に不送行為を謝罪する處あつたが、併廢高等主任と訪れ「なるべく趣使にされたい」と右支那代政策を得てゐるものであると主張してゐたといふ。なほ国所を引揚た馬隊長の報告に「我だ「常な」とは、「我だ何等報告を受けてゐないから」と記述された。 報告を受けてゐないからし

## 都市大會へ 禰倶軍の出發

抽籤が勝敗を左右する? 中澤監督の豫想談

元編一杯に二十三日十時出れの数プアンの激励の言葉に送られ 根数保育、大連賞衆国選手一 大きない。 、 大きない。 、 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きなな 、 大きない。 大きな 、 大きなな 、 大きなな 、 大きなな 、 大きなな 、 大きなな 、 、 、 大きなな 、 分であり、しかも二年連続共夫々豫選を行ひ試合願め

終始上

したい

ける撫順中學軍來る

因に芥田選手は一點変れて出設す コレラ、赤痢の跳躍する時季が来 防疫夫の 配置決る

立派な態度で

したから貴紙を通じて官ろしく 勝氏に一々御袋夢も出來せんで 際の忙中故一般見途りのファン

役の 太平洋横斷機

があった。小崎子各二世内部順節の含め多少運動する、沙河口、小崎子各二世内部は二十三氏出版の皆の此順三、大道及び水上順一中時は二十三氏出版の皆の此順三、大道及び水上順一中時は二十三氏出版の皆のが成立した

家宅侵入で 告訴さる

循氏の 生死は

配置されるに決定した。も知れぬと

迷宮に

る

紅槍會に殺されたこ

劉氏があつさり語る

を追び出し女事を見から、 の上「夜明」の女給村と のと「夜明」の女給村と でに月場り込んで記し 自宅に月場り込んで記し 自宅に月場り込んで記し 領事館の未決監に許明 問題の支祉長

生死の程も残らぬ前直線管断視玉 いとはいいでは、 大津特信 最近が代金五十萬元 を有事無事に務き場げられた場句 (山東 上下) 人名 (天津特信) 最近が代金五十萬元 をしゃうと思つてるます 伍博士南京へ 関名で大連署へ告訴された 関名で大連署へ告訴された

本社に於ける主將會議



| 華に 脈附けた 八監督を袋叩

な事から継続をつけ喧嘩り論をなけれずから継続をつけったが解雇され些細胞ができる。 苦力が大學して暴行

緊縮方針が

刑務所まで影響

・地獄の沙汰も金次第

囚人の賄に頭痛鉢卷

壁上選手 円島中學の

一十六日に來征

大商柔道選手

廿三日より廿七日まで

なく満俱選手の出

甘井子築港工事場で 

ポロトラ (四一一六) 大田(田) 胴だけの死體 宋樹屯に漂着

十一明です。 一一明にない。 一一明による。 一一明による。 一一明による。 一一明による。 一一明による。 一一明による。 一一記の。 一一記の。

滿洲豫選大 抽籤組合せ決る 會

社にての主將會議で抽籤の結果左の如く決定した全國中等學校滿洲 豫選野球大會 の組合せは二十三日正午本 撫順中學對安東中學 一日(廿四日)自午後二時半 ンチ

第三日 第二日 青島中學對奉天中學 ベンチ (廿六日)自午後三時半 (廿五日)自午後二時 青二壘

大連商業對第一日の勝者 (廿七日)自午後三時半 ベンチ 大商一壘 勝者三量

三丁 巻丁号 丁子丁字 でかられる 七月廿九日 開講 二番

第九回夏期

三日の勝者で優勝戦 球場は全部中央公園満倶球場を使用の筈

三郎(こ)同小谷千代法(こ)を用意 以下五名は京都武線院にて開催のを務構に接し甘井子派出所より田 埠頭には校長以下全域生産総出にいた 一中巡令並に王巡捕匪け付け捜査 てまの行き扱いで全域生産総出にいた 一中巡令並に王巡捕匪け付け捜査 一中時間には校長以下全域生産総出にいた 一年時間に対した 現前の上右番を始め張玉分(二)末まり 「一年」以下五名は京都武線院にて開催のを受ける。 のを受け業を貰つて飲ましたところ。 最近以を調査せるも別に異妹は無に訴へ出たので直ちに武田醫師出た。現死以を調査せるも別に異妹は無いらしい ルバック色白の美人だと に搜索額を出して來た武子 に搜索額を出して來た武子 に投索額を出して來た武子 人妻の家出市外甘

森良藏

又驗者の取るべ

漢文學で方考へ方解

文學で方考へ方

3

特に御持ち致し、御子歌のからせます。 対の御希望

組合の分離

小崗子料理店



商店の 大磯一市学主博物には復典、資金を設定保存せんとなるに献上し邦國文化の精粋たる古美術を永遠に保存せんとなるに献上し邦國文化の精粋たる古美術を永遠に保存せんとなるに献上し邦國文化の精粋たる古美術を永遠に保存せんとなるに献上し邦國文化の精粋たる古美術を永遠に保存せんとなる。 

申込灰扱所

大遊民政署內本會事

昭和四年八月末日

田德

盛夏の保健に

おいしくて臭味ない 肥前檢查一等白米 内地米を召上 乗行式にお思けいた 一十二二十 開発列数を

夏物 一尺牛巾 養實 銭より 竣より

をれは自動車界のみの特典である。 午後六時より 午後六時より 午後六時より 午後 内容施設は在単生に付き確認せられよう場合には、単独仏際、卒業後就職紹介、資任を以て引受くを許試験書に一頭地を抜く 毎月 短期卒業(ニケ月で斯界に活躍す) 女子部八月一日より特別開設 就日 職開の始 近 がのスラフル最適 午後八時迄

多額の逆送運賃を貪る

12

品)一五四、三一三 二(豆粕)一三四、五二四(其他雜 品)一五四、三一三

義務なきものと認めてゐるが、

増伐計畫進む 來年度伐採は三十萬尺人 糧棧側は百萬尺メ

れてゐる

五

特 建 三十九八七 方月月月月月 日月月月月日 日日日日日 一章 11186 能世 元 秦11-11高明

計物期

世折天小櫻角 

一ヶ年の賣上一千萬圓

満鐵社員消費組合

建黄

後新妙豆信品

品東的豆品柄合

ところで、先づ百萬六月中に於ける新藤州の輸出入文 商店界の怪物 伸る

三志二件大公一記の一大公一 坡(計三 

「安東特電二十三日後」探示公司 | 上面女 工業 | 「本のでいる。 「松では知なられて、一般であるらと 「松では知ならを期すると共に独 」 「上面女工」業 | 「本のでいる。 「松で満成って、「本の情俗に置いる。」 「本のでいる。 「松で満成って、「本の情俗に置いる。」 「本のでいる。 「なのでいる。 「なので

本の大学できる。 一年度に比し等る場所が出動に触えされた旧根部品は想が影響を関うたとは注目すべきできる。 一方面直線所が駆動に動かれるるが、この形は、 一方面を持つて持口運動がなかつたなれず、 一月でありまできる。まの一分とは進行である。まの一分とし、 一月で大学であらととは、 一月で大学でありた。またでは、 一月で大学でありた。またであった。またでは、 一月では、 一日

愈よ決つ 廉賣デ

场(低色

始收率争战 

振った。 を関いて、 のでする。 は、 のででする。 のでする。 のです。 のでで。 ので。 數字の上に現れぬ 熾烈なる裡にも二千五百萬兩の輸出増加 平穏なら輸出の新記錄を作らう

我國からも逆に東行杜絕に依る 損害賠償を要求す

支那の日貨排斥の影響

不申事

大 古古西西西西部海和 趙

あら事賛店る段株月と自のと來政た場のをにの社長

経價の低落に 市 况

東東洛

安高引き

常市も不 不能式

恩山五

連市紀伊町五五 会 大班 610BA77 特約店募集 醫粹御用命 大連市大連市 **经五十五** は瓶上車



(四)

平

十九日より

あらゆる害虫毒虫を

一擧に斃ほす

その薬早やさ

雪に熱湯を灌ぐよ

その心地よさ

仁大阪大 房藥大住安 縠 64

整効 親面!

960 何と言てもずつうには

一般銀行業務確實に御取扱可山候 何と言ふ美味さし 一の伴侶だ このビーナスの 盛してくれる唯 荷い香りごは僕 の一日の疲勞を 臭ゆかしい味さ

大百貨店及一流樂店に有り ラ

ス刺繍並に

第四 名曰 (日曜日 午前九時より十二時まで 手

大連商業銀行

電話を図りたこと

西百

圓(拂込濟)

優品良質 米穀商 多少に拘らず

絕對無鉛にして而し殺菌劑

浴全場関ラニ 新設、變 すべきものを知らず 方? 込泉

二浴で

治る

大特約店 大連市

變更七

(日曜水)

嘳 **送料名** 

好

何でも御利用下さい

電影明確 二一天三個 作物可楽趣可角電五五五四 作物可楽趣可角電五五五四

典管住宅電車停留所前

大連市紀伊門建築事務所外野木 共同建築事務所

聖上陛下大阪行幸ニ際シ

標商録登

日英國專賣特許

龍縞メリヤス製品

能。機の胃。腸:日、即。用、服

二、最も親切な調測

の造改胃。腸に的本根

大正十四年賜御嘉納之光榮大正七年及大正十二年賜台覽之光榮大正七年賜宮內省御買上

店店店店

を以て柄行格好等酷似せる類似品販賣致され居候萬一斯る粗製品を御取扱の爲需要家各位 以て日夜製造に日も之足ざる 益々御隆盛之段慶賀此事ご奉存上候サンライトコンビ儀毎々格別之御愛顧を賜はり御蔭を 責任紙附着致居候間何卒御鑑別の上實需家へも宜ろしく御吹聽被下度 狀態に御座候然る所近来其好評に乗じ弊所製品を模倣じ捺染 御信用を失墜遊ばさる事無之樣豫め御注意相願度弊所製品

阪大

所

大十書新選四條八十集 三間書参東洋教育史 三間書参東洋教育史 三間書参東洋教育史 一個五十錢業料八銭 一個五十錢業料八銭

現金 卸 山市語外 約

品

一銭鐵道車輛、

鐵道線路附屬品及信號装置

事の

石

婴目

所

四〇二番

芝電

社式

木師 球球肺 津 村 敬 天 堂 振春東京八六四

全國の各業店でお求め下さい

名醫 定價(徳田)一圓・三周・六圓 (旅行用) 五十錢 (新津門) 柏村博士創製高貴藥

なく、闘腎カタル新効薬の定許酸として動かするない。語はる紫像と漢行とは断然本男に比肩する者發質似米十萬年の長き輝かしき歴史を行し而もな



四、健胃整腸の大効 主人著一大小人の後新人の保地では、一大人の大人の後の大人には、一大人の大人がある。



激感着驗

三、主薬の合理的作用

の他いかなる薬にて、 を展れず食慾進まず胸つかへ腹はり鳴つ が展連續し下腹痛み且つ鳴り動き胃酸 が展連續し下腹痛み且つ鳴り動き胃酸 で食前食後に胃部痛み の他いかなる薬にて の他いかなる薬にて 態の人々に大きしむ左の容 イルブは、単に接入の博士が推奨へ或と 大きまたりに率仕した一代の選出が實験資明に を持ちの摩打調査になる最も責任の呼かった。 ではない。 ではない ッふれたのとは製化の差ある最強力の殺れを製にし、誇大な場合で置るあった。 一時おさへの鬼徒で乗とは調 

その他いかなる薬にでも連効なき人々

一、責任ある處方

逐した後の1年51年 一大回答で披瀝した誠意をロシアが認めず 、其要點は左の如くである 一十二日發電 國民政府の斜 平解決は支那の最も主張するところである。ロシアにして我が主張を選修とし、東鎌回枚は支那の最後的目的に非ず、共産黨員を國家自衛

戦策的を遵守する 支那は不戦條約道守原神最前ステムソン氏に難し安那は聞く遊かロッグ氏の不

るやも知れぬと、外務省に幣原外相を訪ひ今日までの露支關係の經過を說明したらへ好意的助力外務省に幣原外相を訪ひ今日までの露支關係の經過を說明したらへ好意的助力、米、佛に對し調停を依賴せんとする意向で、駐日の汪榮寶公使は二十三日午二十二日發電』支那は露支問題につき國際聯盟に訴へ仲裁を求めると共に一方 幣原外相を訪れる

廿三日再び汪駐日支那公使が

北平外交團の信用

むるや

不穩分子六百名

馘首の上追放に決定

米國務 勞農の囘答手交

メリニコフ總領事ら

| 『『でに開始 | 影撮念記のれ別お官長下木

果鐵問題の經過を説明

の諒解を求む

**汪公使、幣原外相訪問** 

ざるため行つたもので、傳へらる」如き東鎌完全風收の輝なりとの骰は全く誤解る處置はロシャ優幹部職員が牽懈協定に漢反し赤化宣傳をなせるため沿安維持上

表せしめ、北平外交融その他の信用回復に努め以て進退兩畿の苦暖を打開せ

長をして駐平率天熊公蔵当低危道響氏に動し左の意味の東郷回牧がその目的を示し來つたのと、見い間の氣受よからざるため違に態度を替へ、張學良氏を示し來つたのと、見い間の氣受よからざるため違に態度を替へ、張學良氏

目的がそこにありしこと地ふべからざる事態なるに振らずロシア機が誤惑を接続を実に関の東郷回牧は現實の問題にしてヘルピン勞費受調事館襲撃事件を

囘復に張學良氏努力す

東鐵回收の目的を公表せしめて

後在支那公使は左の城く語つ

日本の露支間

中値六萬二千八百二元に暴落。

調停を期待

調停無意味

汪駐日支那公使談



・ 在原本のであった千秋桜山製飯所長も同車北上した ・ 在原南都群ボーイニ名で帰頭には寒根、齋藤、田 ・ 佐原南都群ボーイニ名で帰頭には寒根、齋藤、田 ・ 佐原南都群ボーイニ名で帰頭には寒根、齋藤、田 ・ 佐原南都群ボーイニ名で帰頭には寒根、齋藤、田 ・ 佐原南都群ボーイニ名で帰頭には寒根、

赤系露 が官憲の 人彈壓甚」 新、山崎本社長其他多数の見没りがあつ ・ はいました。 ・ はいまた。 【寫眞は列車上の山本總裁】

東鐵從業 員頻々辭職 

琿春方面の

國境

警備手薄で危險

延吉警備軍が出動し

動務時間 正式に制定 が 工兵第十六大 工兵第十六大 任工兵大佐補鐵道第一聯聯長 特從武官 特從武官

陸軍異動決定一時朝刊 守備隊司令官には寺内中將 岩山善太郎 本語と、「本社編輯所地方 部長)二十二日要のルピンへ ・神原政雄氏(大連警察等高等 ・中日) 幣日接脚のため二十二 日市内各方面修訂 日市内各方面修訂 日市内各方面修訂 ・一十二日朝来連ヤマトネテル

植民地首腦更迭方針 時世分大連港外帯の豫定 新令 【東京二十三日致电】

満鐵正副總 きのふ歸

內務警務兩局長

異動を慎重考慮

東鐵赤系現業員 州内から警官派遣 山三日大連驛發北行 勤務時間の始終時刻は工場長 日八時間未満の指定をいる者に對しては別の指定を爲すことを

大連消防をよう。一二十二日全部の審議を終つたのでを対八月一日から實施されるに至るのであらり、なほ消防土、消防害のを表は本倉の施行によったとしたった

八百名同盟辭職

支那側虱潰しに捕縛

5774 8514 7841 8935

漸く危險狀態に

ピン市街

答を順都長館ステムソン氏に手改した

するロシア人養出し不機の空氣流である、一方さしも股影を極めつしてシベリヤに追放されたが膨脹、関する新聞記事は至く差止められに変音謀者六十三代は危險分子とピストルの灰上げを開始し時局に一般資益で素質の事の勃露を恐れロシア人の護身用の場合に対している。 あるので支那官憲は不能に対している。 おいました は かんだい は かんだい は かんだい は かん と しょう は かん は かん と に なん と に な

北満の警備應援に

露支問題は其推移を靜觀 重光上海總領專談

條約改訂交渉は 几月上旬頃



**廖**皮

中醫院

病泌分内科外 [ ] 据了 [ ] 治

御用命は 大野商店氷部

日気は

想事等した少生に事を表決教3年的かかま作でして依任に部で働える。 皮。らすっで後5つ 漢5に作を 属\*変性してれて減らな。用きな 病\*実性、表記た場合、生きにグ

緊縮政策も亦

(可認物與郵頭三事)

洲 H. 恢

程度もの也

Will you not go to the concert at the Y.M.C.A. Hall.

No, didn't know of that concert. When is it going to be held there?

Next Sund y evening. Do you like music? Yes, very much, but I can't play any instrument.

Did you get any ticket?

Yes, it's mostly instrumental music.
But there's to be an English song by Miss She is a graduate of the Tokyo Music Academy

She is one of the best known pianists in Dairen.

I feel much like going. I think I'll accompany 15. Then come to my house at six next Sunday,

and then we will go together.

All right, I will come without, fail. 行行雇行

禰蒙研究を志す 學生團續々來る 世話になって一言の 禮を云はぬ者が多い

夏草に丈夫の夢を偲ぶ旅順、赭」かを擁する團體よりも小人製でコショットとで、最近的観察が來旅するが、趣味を有する人達を多く見受けるを志す實践的観察が來旅するが、趣味を有する人達を多く見受けるを志す實践的観察が來旅するが、趣味を有する人達を多く見受けるを志す實践的観察が來旅するが、趣味を有する人達を多く見受けるを志す實践的観察が來旅するが、趣味を有する人達を多く見受けるを志す實践的観察が來旅するが、趣味を有する人達を多く見受けるを表する人達を多く見受けるという。

ではいいてこれから脱れ、水るではいながどの位あるか いるがどの位あるか 一八名の視察圏一行を筆頭に、一八名の視察圏一行を筆頭に、 申込のあつた開催大

學生の戦勝見撃戦に依つて夏の旅 院機として来旅する機様で、此等 で横として来旅する機様で、此等

時見事の機定表を送附し 一行は三十日に水旅する 一行は三十日に水旅する 一行は三十日に水旅する

は、「大学の学院を、後の体験に配っている。 は、「大学の学院を、後の体験される」 一覧である。「一覧の影談にを、後の体験される」 一覧の影談を、後の体験される。 でである。「一覧が見製機の中に であるが、概し に過ぎて来た。 に過ぎるが、概し に過ぎるが、に過ぎるが、概し に過ぎるが、に過ぎるが、概し に過ぎるが、に過ぎる。

を記述を一本でいるに、 を記述を一本でいるであらうが、かやうに関する有様であるに至らなかった、 を思述がり集り、下縁等に関する有様であるに至らなかった、 のでしかも眼科の如きしい患者も登して来りがなかった。 が来り時にかり集り、耳鼻科の如きした。 を思述かり集り、耳鼻科の如きした。 を思述が来り時にあるといるを受した。 を思述がなり、耳鼻科の如きを見する。 を思述がなり、耳鼻科の如きをして来り、 になってるるを登り、 になってるるを をいたなりない。 をいたなり、 になってる。 をいたなり、 になってる。 をいたなり、 になってる。 をいたなりが、 なかった、 他様をのがないった。 をいたなりに になってる。 をいたなりない。 をいたなりに になってる。 をいたなりない。 となくなってる。 をいたなりが、 となり、 にいたなりない。 をいたなりに になってる。 をいたなってる。 をいたなりが、 となり、 になってる。 をいたなりが、 となりが、 となりが、 となりがな。 となりがない。 となり、 になってる。 をいたなりが、 となりが、 となりが、 となりが、 となりがない。 となりが、 となりが、

をつけてやると云ひ乍ら、 に行つて見るとその 駅知事は 医部して見るとその 駅知事は 下れば 歌って来ると と云ひ乍ら、 南ふと云かに いるので 歌の歌るを待つて聞いて見ると 歌が事は 不るを いるので 駅 知事が二日 であるを 行って聞いて見る といるので 駅 知事が二日 で見ると であると いるので 駅 知事は 不るを いるので 駅 知事は 不るを いるので 駅 知事は 不るを いるので 駅 知事が二日 いて 見る

要した事は漸続に堪へなかつた を表した事は漸続に堪へなかつた。この は疑に入ること」なつた。この は疑に入ること」なつた。この は一趣はしい。

面白さの悪戯

赤痢患者城退。

轉覆未遂事件 支那兒童の列車

百

干辛萬苦を物ともせぬ

崇高熱烈な一

副組合長及評議員の改選を行ふと を開催し上半期の決算報告並に正 を開催し上半期の決算報告並に正 を開催し上半期の決算報告並に正

● お悪僚を随へ廿二日急行で北行・お悪僚を随へ廿二日急行で北行

ので家に皆た。とう。 はの、統とと、 ので家に皆た。とう。 ので家に皆た。とう。



WHI HULLING THE WHITTHEN 治療及び豫防劑さして絕大の信頼さ、第一位の 種製劑ご異り本劑獨特の强力乳酸菌に糖化菌を 新の學説に基く乳酸菌製劑にして、特に他の同 聲價を博せる整膓消化劑ピオフェルミンは、最 配しその効果を完全ならしむ。故に 的機能を保護増進して膓疾患に對して根本 よく膓内腐敗、異常醱酵を防止し膓の生理 的治療作用を営むほか、膓内澱粉、蛋白質 を多量に消化し榮養をたかむ。故にビオフ エルミンは保健薬としても有効なり。

(五)

伏見宮博恭王殿下

**御台臨の光榮に浴せる** 

に因る蕁麻疹、慢性腎臓炎及び脚 良、 下痢、 急性及び慢性腹カタル 氣の治療と豫防に賞用せらる。 その他腸内毒性産物の吸收 常習便秘、 皷膓、 醱酵性

凡ゆる膓疾患に對する最も安全にして確實なる

## 特に小兒膓疾患に

細菌の繁殖を防止するを曳て、乳兒経便、粘液便ご ピオフェルミンは、小兒鷹疾患を誘蔑する財内有害 本劑は絕對に無害、且つ甘味にして服用容易なり。 小兒夏季下痢、消化不良の好滴剤なり。ま

粉 宋 - 生面大、三百克人、富田士克人、半七克人 经 州 · 亚百姓人《金田巴》 国出土的人《金田巴》 田士 天(金田門) 国班士能人(金二門) 田士能人(是丰田朝) 全国和名奏店に販賣すり

消化不

ガ

为

イヂヤア

ダシガク

ウ

7 タ ヒアテチ 及

とぎずの鳴くが

に泊りは沿った

着業のかげのせせらぎに福を流ると小順に木の製三つ石に

へ聞きのがして

場かぬのでせらか、ついぞ聞い登つたのでしたが、秋の日には

良岳には紅紫狩に二度三度と

ハサアへレカウアテチ

ぎすの際は今日がはじめてです

れて、習ひおぼえたとがありま

ケタカ」と鳴くだのと数へら

H

達が海の上を見ると大きな、大

船に乗つてるたり

きなとても大きな、そして眞黒

話し始めました。

話を知らないお父さんはマゴマ

「今度はお父さんだ」と言い

た痕坊主が現はれて金色の大

るたが、其の村の近くに五分一

いたので

特は化物の事を話す

そんな話に時を移してゐるとは

0

大連大正小學校長 湯 下

誠一郎

一伯父さんは奇妙な際を出

と妙な風が吹いて

了度日が暮れか」つてネ、

こ、蛸の化物だい」と言つて

お煎餅を晒ぢつて居ま

船に乗って航海してゐた。

その人が或時自分

ではないかしら、私が聞きます 粒が集つて其んな形に見 てつい

B

んが話し始めました。 辞坊主を知つてるか

「情さんは

武

(E)

そこで頻主水といふ特が

した。其話は小さい時から何邊

聞いてゐるので、私達の方が

だ」私達は呆れて口惜しがり てる。お父さんの話はそれ一つ 「あつ!又棚主水!十遍も聞い

却つて好く知つてゐるのです

るので夜になると人が通らぬ。

ジサンガ

キノフ

ウチコロ

タペテミル

オアガリ

コレハオ

ナンダカ

ワルカック

ライオンノ

ニクダのトテ

チギレルボド

オイシサデ

である。朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水である。朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水であるがそんな療法はまだ層原界では認められて居ないのだか

アガリマシタロ ゴテソウガ デキ

大チャンハ

タベタコトガナイノデ

カサクランボダ

林病には新

出来る淋病の検査法

新發見の種々の手段

ニド

x

大チャ

タンケン

76

18

ルミチ

作

だまされるな

2

9

ウ

尼

(六)

0

伯父さんは色々な果物を出して と第二人、お母さんは亡くなり お父さんと伯父さんと私と、妹 此の間の夜皆で集つて、化物話 したから皆で六 つけたし 「ほう!」と皆が感心します。

かづるいので発に致しません。 原館を買って下さいました。 下さいましたし、お父さんはお して居ると夜が明け とすると皆なかな 施坊主の中へどんく 船を進め 出してネ、ヌーツと立つてゐる 出してネ、ヌーツと 構はんから施坊主にぶつかつて其の船にゐた年とつた水夫が「 「船長さんは大變に驚いたが、 っと霧の様に消 皆が元気を

い」とお父さんを助けます。

侍が眞暗

「私はまだ知らん、話して下さ

ます、ほんとに不思議です。 珍しい話なので皆が感心して居 伯父さんの話は終りました。 其は海の水源気の な晩川の傍で化物を待つてゐる くと女が一人やつて

「若し、お、佛さん、淋しりてたりませりと女が動むんだ、知さりませ」と女が動むんだ、知 と、残念ながらその通りの

えたの

関外なりをあいてキラキラ光のて髪をより聞し、耳まで裂けた と女が此方を見たっ青い顔をから刀をぬかうとするとヒョ を防け越し、どうしたのかといいなさんが通りからつてその。特 氣絶した。暫くすると一人のお

んな化物でしたか、ヒヒ……」と読ねたので「情報をして」と読れたので「情報を記すと「では、い といつて交易の化物になった。 「貴方、どうなさいました。青 て家へ飾つたんだ。そこへ奥さ と顔をつき出したので、 特別 は、ワアーツと後も見ずに逃げ は、ワアーツと後も見ずに逃げ は、ワアーツと後も見ずに逃げ とネ、急に爺さんが先刻の化物 そこで又は「はいて気絶した やつと済んだのです。伯父さん 暫くして氣か着いて見ると失張 

仲々悪戯をする化物だっ様が 「からですよっ 「さうですよっなっなってす

」とお父さんは何父さんが悪心 「小さい鳥ですけ 小さい鳥ですけれどなる。ようかさい鳥ですけれどなる。ような 「カッチャントケタカ。カツ

カッチャントケタカ と、くはしい話をしてくれま

カートケタカ」

夏の金剛

楠公の遺跡を訪れて

ん、ひつき

底五龍六龍ではありません。十 左の谷でも鳴きます。全山のけなしです。右側の山で鳴きます さんも山のしづかさを破るや ちです。だまつて聞いてるたど といぎすがみんなで鳴いてる

など申します。どん じつとしづかに一日聞いて居ち いほど鳴きついけてめます。 んなにしきりに鳴くのでせら ちよく鳴いてくれます。

歩先です。まつたく早耳の先生

を開かなかつたでう。茶屋のおきに、

さつさと上の方へ登つて行った

ほめたらへようとする心に對し

「カツチャントケタカカ・トケ

「カッチャント

しんに聞いてゐるのです。

起たち二人だけがねつ

「カツテヤントケタカ・カテヤ

ケタカ・カツチャントケ

れてゐる水さんは、ほととぎ

「あ、ないたな」と思ふより 「ほら、ほととぎすがし

たまものです。大楠公の誠忠をたまものです。大楠公の誠忠をはととざすを聞くことが出来たのは、まつたく天のとが出来たのは、まつたく天のとが出来たのは、まつたく天のというない。

く数へるやうに申します。

人並市信濃町市場正門前は 珊瑚と紫檀細工

これは一寸縁つた時によう鳴いてしたら朝城でしたりますとお婆さんが 質の淋病主薬は治淋内服

きます。私が

**歐米醫科大學病院** 

い、何內勢省衛生試驗所



ない。 ないでは、 な、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、



製氣電式新最た來出て





ヨコネは切らずに、カンソ其他梅海に

ラッグ事實所にて構設あれ、打捨て置けば一身をごぼし、株精権書であらゆる治療をなすも効なき患者は一度有田 なら服用直に効果頗る 孫に遺傳し一家を破滅するに至のである に瓶楽に並箱楽 (有田ドラッゲ) ・ 東京日本横通三 本 錦 大阪內本町二 効なき患者は一度有田 ものはき 20

有田ドラッグ

有田香松鑑製 なり

旅順敦賀町 安東縣市場通 遼陽東洋街 大連但馬町角 奉天紅梅町 赤城町 抵順東六条 開源新市街 鉄嶺敷島町 口永世街 街

一〇ウイタミン肝油球は、輝大漁場に於て特に新鮮なる館の肝臓を選びまも合理的なる方法に依りて製造したる、純良無比の肝油球は、海大漁場に於て特に新鮮なりである。 が、 一〇ウイタミン肝油球は、海大漁場に於て特に依りて近の原料肝油を原料として居ります。 作に依りて右の原料肝油を解判を得たる特殊の化學的操作に依りて右の原料肝油を解判を得たる特殊の化學的操作に依りて右の原料肝油を解判。 一〇中午下城化性主要成分の含有量を數信に増大され、10年下城北地域、10年下城市域、10年下城市域、10年下城市域、10年下城市域、10年下城市域、10年下城市域、10年下城市域、10年下城市域、10年下城市域、10年下城市域、10年下城市域、10年下城市域、10年下城市域、10年下城市域、10年下域、10年末域、10年下域、10年末

〇ヴィタミン肝油球の特色

爾賓傳家甸

は先生からまたは先輩たちからます、多見話といふ山でする私

和

大連神明高等女學校二年

越智

美

ほととぎすは「カッチャンカケ

タカ」と鳴くだのと「ホウゾン

私が生れた肥御の國にもよくほで鳴いてるます。

で、気がのやうなほがらかな影

の本らしいところで

すぐベンチのわかひの大きな歌

受話四五六〇英

耳をすます 「ほうち」



**• 舶來香水化粧品新荷**着

シクリーム及化粧料をお使ひ下さい。 には若き婦人の美を奪ふ恐るべき危險がある。此の危險を防輝かしい太陽は温い機美を私たちに裁げ興へてゐる。 しかしそ の博覧館で最高の賞を得たモウン

直動 无建

高級滋養强壯料 ヴィタミシ (濃厚肝油 膠囊人)

河台龜太郎創製 日·英·佛專賣特許 醫學諸大家實驗推獎

をして、而も十分なる效力を受難します。 をして、かまいれる。 をして、かまない。 をして、では、から、は、から、ないでは、かった。 をしていたりません。 ないでイタミン肝油球は、形式の溶解、かっ消化し場。 さいまだの柔軟カフセルに容れたるをはて、其機形成 きいまだの柔軟カフセルに容れたるをはて、其機形成 きいまだの柔軟カフセルに容れたるをはて、其機形成 きいまだの柔軟カフセルに容れたるをはて、其機形成 きいまだので、ないでは、新式の溶解、かつ消化し場。

七〇ウイタミン野浦は大野で、特に耐観度にて他の肝油製品になる数素が出れて、特に耐観度にて他の肝油製品に、一般大人に理想的 

▽滋養料として最も適應の場合 ヴタミン肝油球 有一個 不 那 針 報 寫:

肺尖加答兒、結核性諸病、其他慢腺病質(瘰癧)、糖尿病、肋膜炎、 一般荣養不良、虚弱、貧血、産前一般荣養不良、虚弱、貧血、産前 其他諸限病、佝僂病其他 諸骨病 性諸症の場合に卓效を奏す。 文献、説明書旅びに見な品級呈票県議大家の實験推成に動する WINDHAM TO JAMES (AMA)

MTSMA VITAMIN (DO BVER OL (OMBERSED COD LIVEROL)

「WINDHAM OL OB WER OL (OMBERSED COD LIVEROL)

「WINDHAM OL OB WER OL (OMBERSED COD LIVEROL)

「WINDHAM OL OB WER OLD (10)

〇ミッワ石鹼本舗(飛馬下谷(8571015)丸 見 屋

文献·說明書

離せぬ

清原で防疫 に印めいかキ

に円の協力で 仁丹の煉齒暦

に丹の体温計

定價

入粒五十七 瓶 E 金

〇ヴィタミン肝油球は其他用量者硬肝油に比し適かしめたるもので有ります。

PATENTED IN JAPAN AND FRANCE ORIGINATOR: KAMETARD KAMAI MISUWA VITAMIN CODUYEROIL TRADE MARIE

店

日

昭

挨拶振り

の告別式

塚本博士來連

韓麟春氏逝く

より麟城將軍となり陸軍上戦を長等三師長となったが十二軍長等三師長となったが十二軍長等三師長となったが十二軍大にて軍城に罹り靜衡中のつた、寫真韓勝春氏)

朝北戴河で靜養中

輸氏は奉天省瀋陽

切なものであったどけ置きを減まに活動する社員に對し最 内に本年停年に達してるた社員は 質の擧げて感謝してるる處である。 得たことは全社

宮城縣下の 女學校全燒 数名であったと 生徒四名燒死 庭家都各为為。防豫疫

老社員が痛手の停年制廢止と共に

する

**社會藥資本日•連大** 

妖給就業

領事館から嚴重抗議

腮説か 押收を企

ら銃器

奉天鐵工所手入れに

七囘目に長春二點・八回目に安 二點・九回目に長春三點を入れ結 断を入れたるに反し率大軍得點な く零敗を楽した

をいれたが日後のため八囘にてコ

## 商械器療醫 可管合

對安東戰

(錢砂、株式、各地相場) 三三時三十分

目丁一町速源 五六五部電 大州市三河町二番地

通車電町渡信市連大 番九五八四話電

講會期 智 課 場 日

神經痛、

神經衰弱、

奉社

食實

地

習會

り参加。直覧となつた

陸山海ににに 日本各 品適好 友のルービ 地名 いお浪り相 か多く福、 K 【星速付生 遭 産 白 ざ布 L卷卷魚卷

West Com 完全燃燒装置 後賣元 合政 大 敷を省く で沸く

●明治三十三年劍菜鑑定楽計二十七萬餘件●高鳥翁十七回忌○草盤易墨色に限謝金強電大連市東郷町十六(補州ホテルより入野

詣



後主講會 費無料 援催師料 **塞西**年 大日本糠食研究會 長大日本糠食研究會

外に材料費なし

肉漿漬、魚糠ベン、株フ

七月二十四日(午後一時より三時まで)經衰弱、痔、冷性、皮膚病其他特効ある病名◎脚氣、胃腸病、リウマチズ、 ウナツ滋養漬物、ラクガン 来、コーヒ、コ、ア、糠頭、汁粉、 常盤小學校講堂 無板道、

入材 和 在 藤 洋 行 大連市祭町二番地四十號 大連市祭町二番地四十號 佐藤洋 行 第二工場 振替口座大連一九九 振替口座大連一九九

腐剤クレ 八〇八六五號 注

自約主。たるてつ既に監計戦作の後以日後明てしに心中を督監長部は夜。し養休てげ揚引に とこる見を定決のせ合組れか消でに祉本りよ(誤はしりあと時三後午刊夕)午正日三十二は議

が大人に対した大きの大きれた。 元彩を添へる旅順工会

井上工大學長の始め

町富士屋旅館

ラデュ

加學校の宿舍並に引率教諭は左の 日前十一時 相楊(特隆、錢鈴、朱 式、各地相楊) 自午後〇時三十分 自年後〇時三十分

球式で開始

「加奈陀エドモントン二十二日酸 他 かつた 大脚 は 一本 で 中止する事となった大脚 は 幸 で で 中止する事となった大脚 は 幸 で かった

滿洲豫選順序

決る

· 大尉機墜落

門專科內 醫根嶋 前門正場市 町濃信 番三回三八話電

にめたの全保康健民國

